

【防護柵の設置基準・同解説】

【A5判 186頁 本体価格 3,000円】
昭和40年 4月20日初版 第1刷発行
昭和42年12月25日改訂版第1刷発行
昭和47年10月25日改訂版第1刷発行
平成10年11月30日改訂版第1刷発行
平成16年 3月31日改訂版第1刷発行
平成20年 1月31日改訂版第1刷発行
平成28年12月 9日改訂版第1刷発行
平成29年 7月14日 第2刷発行

— 目 次 —

通達文	
第1章 総 則	1
1-1 目的	1
1-2 防護柵の定義	2
第2章 車両用防護柵	4
2-1 設置区	4
2-2 種別	13
1. 種別の設定	13
2. 性能	16
3. 構造および材料	25
2-3 種別の適用	36
2-4 設置方法	41
第3章 歩行者自転車用柵	60
3-1 設置区間	60
3-2 種別	65
1. 種別の設定	65
2. 性能	68
3. 構造および材料	72
3-3 種別の適用	82
3-4 設置方法	83
第4章 共通事項	88
4-1 施工	88
1. 施工	88
2. 表示	96
4-2 維持管理	97
1. 点検	97
2. 維持管理	99
3. 記録	100
4. 積雪地域における対応	101
関連通達	
「車両用防護柵性能確認試験方法について」 平成10年11月5日建設省道路局道路環境課長通達	105
「車両用防護柵への付着金属片について」 平成17年8月12日国土交通省道路局国道・防災課 道路保全企画官通達	122
「歩道等のある橋梁・高架の防護柵設置について」 平成19年4月20日国土交通省国道・防災課道路保全企画室長、 地方道・環境課道路交通安全対策室長通達	125
参考資料	
1. 耐雪型車両用防護柵の諸元例	135
2. 橋梁用ビーム型防護柵設計方法による設計計算例	145